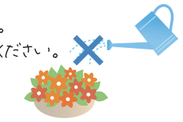
プリザーブドフラワー・ドライフラワーが届いたら

生花ではないのでお水をあげる必要はありません。
とてもデリケートなのでお取り扱いには十分ご注意ください。



プリザーブドフラワー?

プリザーブドフラワーとは、生花に特殊加工を施し染料を吸わせたもので、造花やドライフラワーとは異なり、色鮮やかな美しさとしなやかな風合いを持ち合わせています。
置き場所などにご注意いただければ、数年間は美しい状態のままお楽しみいただけます。

Good

・ほこりがつかない場所
・クリアケースなどに入れて飾る

NG

・エアコンの風が直接当たる場所
・高温多湿、水気のある場所
・直射日光の当たる場所

直射日光はお花が色あせする原因となります。
また、高温多湿の場所は、色落ち・色移り・カビの原因となります。
周囲のインテリアなどに色移りしないようご注意ください。
非常に繊細で壊れやすいお花ですので、ほこりがついた時は、やわらかい刷毛などでそっと払ってください。

ドライフラワーの場合、2〜3ヶ月くらいから退色していきます。
徐々に変化していく花色をお楽しみください。

QUALITY CARD

品質カード

私たち【はなも】は、お贈りする方の気持ちとともに高品質なお花を新鮮な状態でお届けできるよう、努めております。万が一お届けいたしました商品に、花枯れや花折れなどがございましたら下記までご連絡ください。
代わりのお品を改めてご用意させていただきます。
また、お届けいたしました商品は植物ですので、日々のお手入れが必要です。「お花のお手入れBOOK」をご参照いただき、長くお楽しみいただければ幸いです。
その他、お気づきの点がございましたらご遠慮なくご連絡ください

電話でのお問合せ

茂原店 0475-24-4187
〒297-0016 千葉県茂原市木崎278-1

市原店 0436-24-4187
〒290-0059 千葉県市原市白金町5-14-1

西千葉店 043-445-8187
〒260-0033 千葉県千葉市中央区春日2-24-4
ペリエ西千葉アネックス館内

メールでのお問合せ info@hanamo.co.jp

営業時間 市原店・茂原店 9:00〜18:00 定休日:なし
西千葉店 10:00〜20:00(ペリエ営業時間に準ずる)

Google map

HP
instagram
WEB SHOP

お花のお手入れ BOOK

はなも
flower & more

花束・アレンジメント・おくだけブーケが届いたら

お届けしたお花は、配送の関係上お水を最小限にしてあります。
セロファンを取り外し、お花の状態をチェックしてください。

■飾る場所

Good
- 直射日光の当たらない、できるだけ明るい室内
- 温度変化の少ない場所

NG
- エアコンの風が直接当たる場所
- 高温多湿の場所
- 電化製品の近く

■お手入れ

- 咲き終わったお花は取り除きましょう。
  残っていると雑菌が発生し、他のお花のためによくありません。
- お水は毎日こまめに取り換えましょう。
  お水を取り換える際はすべて入れ換え、雑菌の繁殖を防ぐため花瓶もきれいに洗いましょう。
- お水を取り替えるタイミングで水切りをしましょう。

花束の場合

届いたらラッピングや保水材を外して、茎についているエコゼリー(給水剤)を流水でよく洗い流します。
茎の根元を水の中につけて、よく切れるハサミを使って水中で斜めに切ってください。
水に浸かる部分の葉を取り除いて活けましょう。

アレンジメントの場合

届いたらまず最初に、切り花を挿してある吸水性スポンジに、たっぷりと水を与えてください。毎日水を足すと長くお楽しみいただくことができます。
吸水性スポンジは乾いてしまうと水を吸わなくなりますのでご注意ください。

おくだけブーケの場合

ラッピングのまま飾れるブーケです。
お花を束ねてブーケにしてから、エコゼリー(給水剤)が入った袋に入れてあります。袋は固定用のパーツで支えているので、倒れることがありません。
花束の中心部からお花に水がかからないようにゆっくりと水を足してください。
水を足すときは、万が一お水がこぼれてもよい場所で行ってください。

鉢植え・観葉植物が届いたら

ラッピングペーパーなどを外し、早めにお水を与えてください。
お届けの関係上、お水を最小限にしてあります。

※こちらでご紹介するのは鉢植えや観葉植物の基本的なお手入れ方法です。
植物によってお手入れの仕方が変わってきます。

■飾る場所

Good
- 風通しと日当たりのよい場所
  ※直射日光は葉焼けのもとになりますので室内の場合はレースカーテン越しに置きます。室外の場合は木陰のような半日陰で管理しましょう。

NG
- 日光の当たらない場所
- エアコンの風が直接当たる場所

■水やり

土の表面が乾いたら次のポイントに注意してお水をあげてください

- 季節にあわせた水やりを。
  - 夏　乾きが速いので、土の表面が白く乾いたらすぐにお水をあげてください。
  - 冬　表面が乾いても鉢の中心が乾くまでには時間がかかるので控えめにしてください。
- お水は底の穴から流れ出るまでたっぷりとあげましょう。
- 鉢皿や鉢底にたまったお水は根腐れの原因になるのですぐに捨てましょう。
- 葉に霧吹きでお水をあげると乾燥を防ぎ、防虫にもなります。

■植え替え

基本的には鉢の底から根が出てきたら、ひとまわり大きな鉢に植え替えてください。鉢の中の空気が少なくなり、根が呼吸できずに枯れてしまうことがあります。